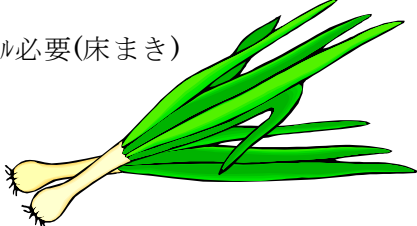
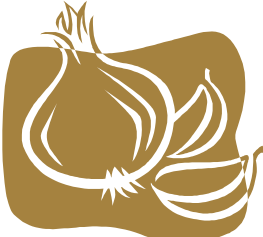

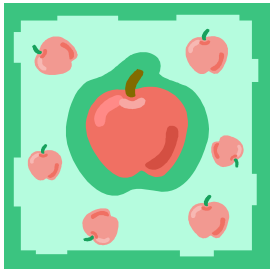


野菜の作業

農作物が不足する冬期から来春に向けた作付け計画を立てましょう！

種まき	定植（植付け）	栽培のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・ネギ ・ダイコン ・ラディッシュ ・キャベツ ・野沢菜 	<ul style="list-style-type: none"> ・チンゲンサイ ・ハクサイ ・ニンニク ・セリ など 	<p>【ネギ種まきの注意点】 9月に種をまき、5月の定植へ向けた苗を作ります。 9月まきは育てやすい反面、葱坊主がつきやすいので極端な早まきは避けましょう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネギは酸性土壌を嫌うので一坪当たり 500 g 程度の石灰を散布し、基肥として化成肥料を 400 g 程度散布して土と馴染ませておきましょう ・種の量は1坪当たり約3ミリットル必要(床まき) <p>【病害虫防除】 ・雨が降ると「さび病」や「べと病」の発生が増えます</p> <p>「さび病」バイレトン水和剤5を400倍で散布する 「べと病」ダコニール1000を1,000倍で散布する</p> 
<p>など</p>	<p>収 穫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・ネギ ・ブロッコリー ・ピーマン ・キュウリ ・トマト ・カボチャ ・レタス など他多数！ 	
<p>【ニンニクの定植について】 ニンニクの臭みは「アリイン」によるもので、ビタミンB1を多く含み、活力の源として利用されます。植付けが遅くなると根が十分に張りませんので9月中旬には定植しましょう！</p> <p>(畑の準備) 堆肥2kg、化成肥料1kg(坪当たり)散布して植え床を作る。</p> <p>(定植) 種玉をばらし鱗片を定植する うね幅60cm×二条植え 株間：15cm 覆土は3cm程度</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>追肥は来春3月頃に行います</p> </div>		<p>【トマトの裂果対策について】 このところ雨も振りだいが涼しくなりましたが、今年は早魃傾向であったため、ここへ来てトマトの裂果が目立っています。</p> <p>(裂果の原因) 裂果は水分の過剰な吸収により、トマト内部の圧力が高まり、表皮がそれに耐えられなくなり果実が裂けてしま発生します。</p> <p>(裂果の予防) 基本は根を弱らせない「土づくり」ですが、なかなか難しいので下記を参考に樹勢の維持を図りましょう！</p> <ol style="list-style-type: none"> ①少量多灌水により、急激な土壌水分の変化を少なくする。 ②トマトの周りに排水溝を設けて、台風や秋雨時の湛水を防ぐ。 ③ハウス栽培の場合は、ハウス内の湿度を過剰に上げぬように、換気に配慮する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>高温乾燥の夏を乗り切った後の秋雨や気温の低下が発生を助長します。 細かな栽培管理で増収を！</p> </div> 

果樹（りんご）の作業



リンゴの肥大状況について！

「つがる」は、ほぼ平年並みの肥大。
「シナノスイート」と「ふじ」は平年対比でやや小ぶりの生育です。

（病害虫防除について）

- ・早魃の影響もありハダニ、シンクイムシ類の発生が目立ちます。
- ・今後の降雨により「すす点」や「斑落」の発生も懸念されます。
→定期防除をしっかりと行いましょう！



農業豆知識

質問コーナー 家庭菜園のトマトやピーマンに虫が入り込んでしまいます。タバコガによる加害と聞きBT剤が効果的と効きました。薬剤の特徴と使用方法について教えてください。

「BT剤とは？」

バチルス・チューリゲンシス(BT)という菌を利用した殺虫剤で、鱗翅目（チョウやガ）の幼虫がこの菌が付着した農作物を食すと、BT菌が出す「殺虫性のタンパク質」により消化器官が破壊され死に至ります。死亡には2～3日を要しますが（緩効性）人畜に対する安全性が高い農薬です。

「なぜ？人畜に対する安全性が高いのですか？」

BT菌が出す殺虫性のタンパク質は、哺乳類には作用しません。従って人間がBT剤を散布された農作物を食しても、なんら害はありません。

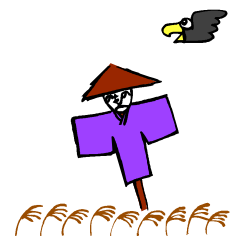
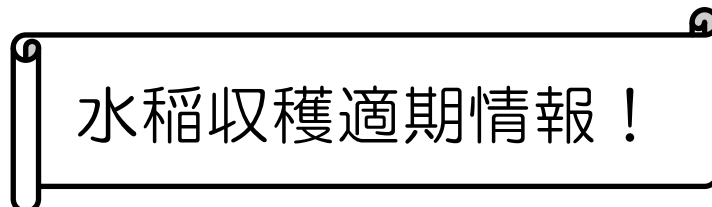
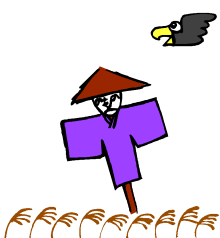
「BT剤には、どんな農薬がありますか？」（下記以外にも多くのBT剤が市販されています）

商品名	対象作物名	適用害虫名	使用時期	希釈倍数	総使用回数	使用方法
エスマルクDF	野菜	アオムシ、コガ、ヨウムシ、オタバコガ	発生初期	1,000	4回	散布
トアロー水和剤CT		アオムシ、コガ、ヨウムシ	又は収穫			
ガードジェット		アオムシ、コガ、オタバコガ、ウリメカイ	前日まで			

「使用上の注意を教えてください？」

対象作物名「野菜」として登録がありますので野菜全般に対する鱗翅目害虫（チョウやガ）の幼虫に使用ができますが、鱗翅目以外の昆虫には効果がありませんので注意して下さい。

（ミツバチ等の訪花昆虫にも安心して使用できます。逆に蚕には毒性が強いため注意して下さい！）
オタバコガはトマトやピーマンの中に入ってからでは防除が困難ですので侵入前に早めの防除をして下さい！



水稻は出穂期以降の平均気温を足し上げる「積算気温」により収穫開始日の予想が可能です

品 種 名	登熟に要する積算気温	上小地域の出穂期 (標高500~600m)の地域	収穫開始 予想日	備 考
あきたこまち	1,000℃	8月 4日	9月 9日～	8月23日までは実測値、以降は平年並みの気温経過として予想しています
コシヒカリ	1,020℃	8月 11日	9月11日～	

刈り遅れは「胴割れ米」の発生を助長します。計画的な収穫ができるよう準備をしましょう！

【以上、技術事項についての作成協力】

上小農業改良普及センター（担当：白石主任 電話 25-7157）